

Journey to be continued

—続きゆく旅—

監督: 岩井成昭

出演: 可児市国際交流協会「さつき教室」生徒ほか、可児市および周辺の外国につながる青少年

イグレーション・ミュージアム東京を主宰する美術家の岩井成昭氏が岐阜県可児市に滞在し、美術を用いた独自のアプローチで、外国につながる青少年と対話しながら制作したドキュメンタリー映画「Journey to be continued(続きゆく旅)」は、日本社会で模索する青少年たちの心情を映し出しています。異文化を持つ彼らの学校や社会での悩み、サポートする教育者・支援者たちの葛藤、そしてこれから日本が向き合うべき多様な人々との共生のあり方について、様々な問いかけが生まれました。

対談—日ごろの思いを語る—

映画上映(67分)後には、製作担当者・各務眞弓さんと、出雲市内で外国にルーツを持つ子どもの支援に関わっている河原由実さんに、子どもの支援の取り組みや日ごろ感じていることなどについて、お話していただきます。



かむまゆみ
各務 眞弓さん

(NPO法人可児市国際交流協会)



ごうばらゆみ
河原 由実さん

(NPO法人エスペランサ)

2018年**10月22日**(月) 18:30-21:00 (18:00開場)

会場: 出雲市役所 くにびき大ホール

定員: 100人

入場無料 / 申込不要

お問合せ先: しまね国際センター

住所/松江市東津田町369-1 電話/0852-31-5056 メール/admin@sic-info.org

主催: 公益財団法人しまね国際センター 共催: 出雲市、出雲市教育委員会 後援: 島根県教育委員会